

6月3日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療逼迫状況等は
国評価レベル 2 (警戒を強化すべきレベル) です

本県では、大型連休中の交流の増加などにより感染者が急増し、その後は緩やかな減小傾向にあるものの、感染者数が多い状況が続いています。

年代別の感染者の割合では、引き続き40歳代以下が全体の8割以上を占め、感染者数は、ワクチン接種率が高い年代ほど低い傾向となっています。

注意すべき点は、高齢者が感染した場合の重症化するリスクと、若い世代でも咳や頭痛、倦怠感等の後遺症が長く続く傾向があることです。

3回目接種が可能な方は、できる限り早期に接種されるようお願いします。

また、本県では4回目接種も始まっていますので、3回目接種から5ヶ月以上経過した60歳以上の方及び18歳以上60歳未満で基礎疾患等を有する方はご検討ください。

市中にウイルスがまん延し、どこでも感染する可能性がある状況です。

県民の皆様には、気を緩めず、密の回避やこまめな換気など、引き続き、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

なお、夏季を迎え、マスクの着用による熱中症リスクへの懸念等がありますので、マスクの着脱の場面についてご注意ください。

6月2日現在

病床利用率 (約610床)に対する割合	
(全県)	14.1%
東部	12.8%
中部	9.9%
西部	20.2%

直近1週間の10万人
当たり新規陽性者数

104.2人

全国の直近1週間10万人当たり新規陽性者数
(6月2日現在)

【凡例】

感染状況(10万人当たり新規陽性者数)

100人以上

35人以上~100人未満

7.5人以上~35人未満

7.5人未満

!! 感染状況に注意※

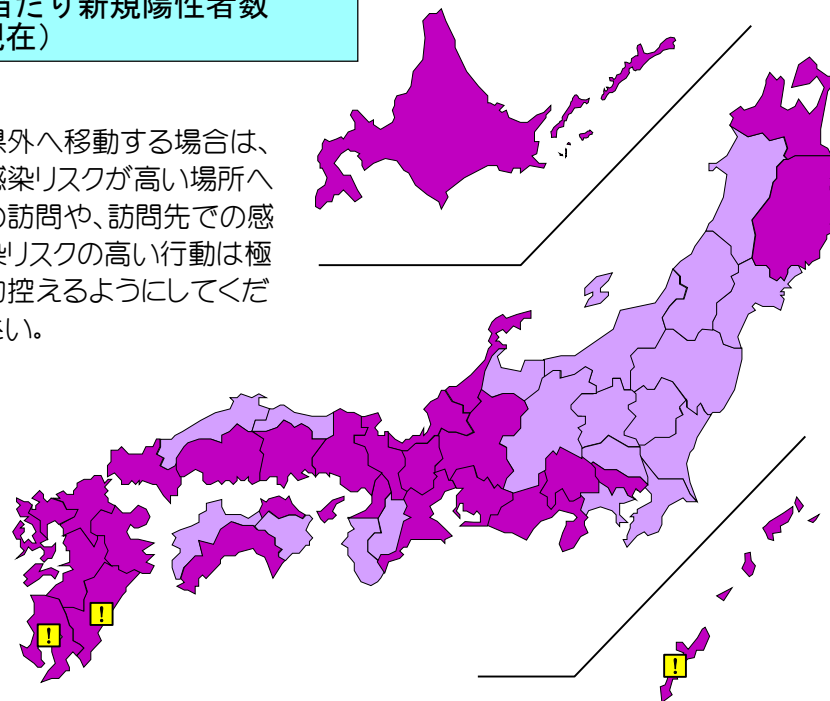
感染拡大により移動制限等の措置が
出されている地域

緊急事態宣言

まん延防止等重点措置

※県外へ移動する場合は、
感染リスクが高い場所への
訪問や、訪問先での感染
リスクの高い行動は極力
控えるようにしてください。

※ !! は、10万人当たり新規陽性者数が
全国平均より1.5倍以上の都道府県



マスク着用が不要な場合について

熱中症のリスクや、表情が見えにくくなることによる小児の発達への懸念から、マスク不要な場合を以下のとおりお示します。

○ 屋外では、近くで会話をしなければマスクは不要

○ 就学前の子どもは、マスクは原則不要

(注意点)

マスクを必要とする状況は、場面により変わりますので、
外出時は常にマスクを携行しましょう



次回発表予定 令和4年6月10日(金)

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

県民・事業者の皆様へのお願い

県民の皆様へのお願い

- 感染リスクの高い場所への外出や、感染リスクの高い行動は極力控えるようお願いいたします。特に高齢者や基礎疾患のある方、これらの方と日常的に接している方は慎重に行動するようお願いいたします。
- 飲食を伴う会合は、なるべく、少人数で短時間を心がけてください。食べる時は会話をせず、**会話する時は必ず不織布マスクを着用**するようお願いいたします。また、大声や**マスク非着用の歌唱は避けて**ください。
- 飲食店や宿泊施設を利用する場合は、「ふじのくに安全・安心認証」など、感染防止対策が徹底されている店舗・施設を御利用ください。
- マスクの着用については、「**屋外では、近くで会話をしなければマスクは不要**」、「**就学前の子どもは、マスクは原則不要**」です。この際、**本人の意に反してマスクの着脱を無理強いすることはやめましょう**。
- お住まいの市町から接種券が届きましたら、**ワクチンの接種の検討**をお願いいたします。**3回目のワクチン接種率が高い年代は感染者数が少ない**ほか、高齢者の重症化率が低下するなど、**接種効果**が認められます。

また、**40歳代以下の若い世代でも、感染後、咳や頭痛、倦怠感、集中力の低下などの後遺症が長く続く傾向**がありますので、接種が可能な方は、早期の検討をお願いいたします。

下記の県の大規模接種会場では、2回目接種から5ヶ月以上経過している方は接種券や予約が無くてもワクチン接種ができます。

また、**4回目接種も行っています**。(対象は3回目接種から5ヶ月以上経過した60歳以上の方及び18歳以上60歳未満で基礎疾患等を有する方です。詳しくは県HPを御確認ください。)

【静岡県の大規模接種会場】

- ・もくせい会館（静岡市葵区鷹匠3丁目6-1） 6月中旬まで
- ・プラサヴェルデ会場（沼津市大手1-1-4） 6月13日（月）まで
- ・掛川 B&G 海洋センター体育館会場（掛川市大池2192） 6月13日（月）まで

大規模接種会場



事業者の皆様等へのお願い

- 事業者の皆様は、**業種別ガイドライン**や「**ふじのくに安全・安心認証制度（飲食店・宿泊施設）**」に則った**感染防止対策の徹底**、換気や座席間の距離の確保など感染しにくい環境を確保してください。
- 催物（イベント）の主催者の皆様は、基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者名簿の作成や接触確認アプリ「COCOA」等を活用し、参加者の把握に努めてください。また、参加人員5,000人超かつ収容率50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出してください。
- 事業者の皆様は、職場における基本的な感染防止対策の徹底、特に「居場所の切り替わり」での感染防止対策や、**在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組などの感染防止対策を推進**してください。
- 学校や保育所等では、感染防止対策の徹底、**感染リスクの高い行動を回避**するとともに、**職員や児童・生徒等に何らかの風邪症状がある場合については、かかりつけ医又は発熱等診療医療機関への速やかな受診を勧奨**するように御協力願います。
- 福祉施設等の事業者の皆様は、市町から配布された**抗原定性簡易キット**を活用し、**陽性者の早期発見**に御協力願います。

マスクは いつも かばんに 入れる! マスクを つける つけない

まわりの ひと いえ・のりもの または そと	じぶん だけ	かぞく だけ	かぞくではないひとたち			
			2めーとるよりも とおい		ふとん 2めーとる 2めーとるよりも ちかい	
			しゃべらない	しゃべる	しゃべらない	しゃべる
たてものや のりもの なか 	 へやに いる	 かぞくで てれび	 とおくに はなれて しずかに どくしょ	 ※ とおくに はなれて しゃべる	 ひとが おおい でんしゃ、ばす	 せまい へやで、 しゃべる、うたう
たてものの そと 	 さんぽ	 かぞくで さんぽ	 らんにんぐ、 じてんしゃ、むしとり	 おにごっこ、 どっじぼーる	 あるいて がっこう へ いくとき	 ひとが たくさん いる ところ

- * しょうがっこうに はいる まえの こどもは、マスクは いらぬい (したい こどもは してよい)
- * おとしよりや びょうきの ひと、その ひとに あうとき、びょういんに いくときは、マスクを する
- * マスクなしで せきや くしゃみを する ときは、くちと はなを はんかちや ふくで おさえる
- ※ かぜが おおく はいる へやでは、マスクを はずしても よい

静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

単位	人口 (A) 人	5月13日～5月19日		5月20日～5月26日		5月27日～6月2日		単位	累計 陽性者数 人
		陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人		
沼津市	189,677	256	135.0	304	160.3	197	103.9	沼津市	8,548
熱海市	36,351	32	88.0	26	71.5	29	79.8	熱海市	1,621
三島市	108,435	116	107.0	115	106.1	141	130.0	三島市	4,366
富士宮市	128,748	189	146.8	165	128.2	72	55.9	富士宮市	4,876
伊東市	65,704	87	132.4	70	106.5	34	51.7	伊東市	2,456
富士市	245,089	390	159.1	365	148.9	195	79.6	富士市	10,202
御殿場市	87,345	191	218.7	228	261.0	168	192.3	御殿場市	4,892
下田市	21,161	20	94.5	13	61.4	5	23.6	下田市	692
裾野市	51,206	57	111.3	42	82.0	50	97.6	裾野市	1,699
伊豆市	29,427	38	129.1	38	129.1	10	34.0	伊豆市	791
伊豆の国市	46,976	76	161.8	73	155.4	47	100.1	伊豆の国市	1,898
東伊豆町	11,771	5	42.5	5	42.5	1	8.5	東伊豆町	239
河津町	6,907	6	86.9	0	0.0	0	0.0	河津町	149
南伊豆町	7,970	7	87.8	1	12.5	1	12.5	南伊豆町	118
松崎町	6,246	1	16.0	0	0.0	0	0.0	松崎町	100
西伊豆町	7,384	13	176.1	1	13.5	1	13.5	西伊豆町	212
函南町	36,859	48	130.2	20	54.3	19	51.5	函南町	1,584
清水町	32,099	48	149.5	42	130.8	48	149.5	清水町	1,633
長泉町	43,015	65	151.1	65	151.1	34	79.0	長泉町	2,092
小山町	18,600	15	80.6	22	118.3	25	134.4	小山町	968
東部20市町	1,180,970	1,660	140.56	1,595	135.06	1,077	91.20	東部20市町	49,136
静岡市	692,632	1,625	234.6	1,343	193.9	849	122.6	静岡市	35,974
島田市	96,099	108	112.4	103	107.2	71	73.9	島田市	3,829
焼津市	136,752	298	217.9	162	118.5	101	73.9	焼津市	7,749
藤枝市	142,069	306	215.4	248	174.6	146	102.8	藤枝市	6,658
牧之原市	44,275	90	203.3	71	160.4	30	67.8	牧之原市	2,160
吉田町	28,936	85	293.8	56	193.5	22	76.0	吉田町	1,602
川根本町	6,438	0	0.0	1	15.5	5	77.7	川根本町	94
中部7市町	1,147,201	2,512	218.97	1,984	172.94	1,224	106.69	中部7市町	58,066
浜松市	791,854	1,398	176.5	1,314	165.9	836	105.6	浜松市	36,026
磐田市	166,310	301	181.0	244	146.7	183	110.0	磐田市	8,668
掛川市	115,133	283	245.8	179	155.5	165	143.3	掛川市	5,476
袋井市	86,928	210	241.6	135	155.3	116	133.4	袋井市	4,319
湖西市	58,667	160	272.7	75	127.8	55	93.7	湖西市	3,108
御前崎市	31,396	78	248.4	47	149.7	62	197.5	御前崎市	1,632
菊川市	47,355	123	259.7	67	141.5	60	126.7	菊川市	2,830
森町	17,764	37	208.3	16	90.1	9	50.7	森町	639
西部8市町	1,315,407	2,590	196.90	2,077	157.90	1,486	112.97	西部8市町	62,698
その他		18		10		8		その他	1,417
合計(静岡県)	3,643,578	6,780	186.08	5,666	155.51	3,795	104.16	合計(静岡県)	171,317

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり

新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応

(令和3年12月3日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	最大確保病床数 を超過	・県及び医療現場の判断でさらなる一般医療の制限、保健所の積極的疫学調査の重点化	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	3週間後に 確保病床数に到達 または 現状で病床占有率 や重症病床占有率 50%超	・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域にふさわしい対策	・県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急移動自粛(注2)	・営業時間短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2)	・開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2)	・出勤者の削減等を強力に推進 ・施設の入場者整理等
2 警戒を 強化すべき レベル	①かつ②~⑤のいずれか (状況) ①2週連続増加 (10万人当たり) ②7.5人以上	③3週間後に 50%以上 ④20%以上 (入院患者数) ⑤100人以上	・感染リスクの高い行動回避の呼びかけ、感染拡大防止に必要な対策実施、保健所の体制強化、必要病床の段階的確保、レベル3での対策の準備	医療ひっ迫が懸念される地域において活動の一部自粛等を要請 状況に応じて重点措置の適用を要請(注3)			
1 維持すべき レベル	—	—	・接種率向上、追加接種 ・医療体制強化 ・総合的感染対策の継続	・県内、県外の感染リスクが高い場所への外出、緊急事態措置区域等への不要不急の移動自粛(注2)	・県内の感染拡大地域で営業時間短縮等(注2)	・感染拡大の兆候等があった場合、主催者に必要な協力を要請	・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施の徹底
0 感染者 0 レベル	—	—	同上	・基本的な感染防止対策の徹底 ・認証店等の感染防止対策が取られた店舗の利用	・業種別ガイドラインの遵守 ・「ふじのくに安全・安心認証」取得への協力	・5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催は県に「感染防止安全計画」を提出	・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施
0	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店やワクチン・検査パッケージ適用の場合は要件を緩和(より強い措置が必要な場合は緩和しない)

(注3) 重点措置が適用された場合、重点措置区域内ではレベル3に相当する対応も実施する